



平成31年2月1日

各 位

上場会社名 スーパーバッグ株式会社
 代表者 取締役社長 福田晴明
 (コード番号 3945)
 問合せ先責任者 取締役執行役員経理部長 吉田精一
 (TEL 04-2938-1244)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年10月29日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,500	150	200	120	78.47
今回修正予想(B)	33,000	△200	△150	△150	△98.09
増減額(B-A)	△500	△350	△350	△270	
増減率(%)	△1.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	33,082	320	350	209	137.02

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,900	50	140	70	45.77
今回修正予想(B)	30,400	△350	△250	△200	△130.79
増減額(B-A)	△500	△400	△390	△270	
増減率(%)	△1.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	30,652	146	200	130	85.24

修正の理由

当第3四半期連結累計期間につきましては、販売数量が計画に対して未達に、加えて販売価格修正についても前回公表時に想定していた時期のタイムラグなどにより、売上、利益ともに当初予定しておりました第3四半期の計画よりも下振れる結果となりました。

通期業績予想につきましては、売上高は、個人消費の節約志向は依然として根強く、回復感に乏しい傾向が継続すると見通しから、販売数量が減少し、加えて販売価格修正の遅れなどにより、第4四半期においても急回復が見込めず、前回発表予想を下回る見通しであります。

利益につきましても、原材料価格や仕入品の価格上昇に対する販売価格修正が追いつかず粗利益額の減少が見込まれ、コスト削減や販売管理費の削減に努めるものの補うことができず、前回発表予想を下回る見通しであります。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上